

平成28年度
アストロバイオロジーセンター
サテライト研究公募要領

平成28年3月

自然科学研究機構 アストロバイオロジーセンター

目次

1. 事業の趣旨	1
2. 公募の内容	1
3. 経費	2
4. 応募書類の提出方法等	2
5. 審査等	3
6. 実施報告書及び研究の成果について	3
7. その他	4

(別紙) サテライト研究実施計画書

委託研究契約書 (ひな形)

<http://abc-nins.jp/project/projects.html> 参照

1. 事業の趣旨

自然科学研究機構アストロバイオロジーセンターは、分野間連携研究を促進し、独創的かつ新規性のある研究を創生することや、それによる新たな研究分野を確立することにより、国際的な学術拠点を形成することを目指しています。

宇宙における生命の探査、生命の発生の可能性、生命の起源などを研究する「アストロバイオロジー」という学際領域での研究の推進拠点及び研究者コミュニティの形成を目的とし、サテライト研究の公募を行います。

サテライト拠点に於いては、アストロバイオロジーセンターと共同研究を活発に展開することを想定しています。また、有機的な研究連携（共同でのWSや小研究会の開催など）を計画して、アストロバイオロジー研究をネットワーク型で推進することを念頭に置いています。

2. 公募の内容

(1) 対象となる研究内容

宇宙における生命について多角的な面からアプローチを行う複数年度にわたる研究。プロジェクト公募研究との重複申請はできません。

(2) 研究実施体制

サテライト研究に応募する研究代表者と研究に協力する連携協力者で研究を実施します。

研究代表者はサテライト研究全体に係る責任を有するとともに、研究費の執行における責任を担うものとします。

採択後、自然科学研究機構アストロバイオロジーセンターと研究代表者の所属する研究期間との間で委託研究契約（自然科学研究機構に属する研究機関を除く。）を締結し、研究代表者と所属研究機関の責任のもとで研究を実施します。

(3) 研究期間

平成28年度から3年以内

(4) 応募資格

サテライト研究経費の執行・管理を行うことが可能な研究機関に所属する研究者

(5) 金額

1件 単年あたり500万円を上限とします。

*予想し得なかったやむを得ない事由に基づき研究期間内に執行が完了しない見込みとなった場合においても、当該経費を翌年度に繰り越してしようすることはできません。

(6) 採択予定数

若干数

3. 経費

経費の使途

プロジェクトを実施する上で直接必要となる経費（物品費、旅費、人件費、謝金等、その他経費（印刷製本費、通信運搬費、会議費等））に使用することができます。また、プロジェクトの一環として研究会を開催する場合は、その経費に使用することができます。別途の間接経費は要求できません。

各経費については、以下を参考としてください。

(1) 直接経費

① 物品費

物品（設備・備品を含む）を購入するための経費

② 旅費

研究代表者、連携研究者及びその他の研究協力者の海外・国内出張及び招へいのための経費。

③ 人件費、謝金等

研究への協力（資料整理、実験補助、翻訳・校閲、専門知識・技術の提供等）をするものに対し、謝金、報酬、賃金、派遣職員の対価への支払いのための経費。

④ その他

①～③の経費のほか、当該研究を実施するための経費。

（例；通信費、運搬費、会議費（アルコール類を除く）、印刷費、製本費など）

(2) 間接経費

当該プロジェクト予算に別途要求はできません。

4. 応募書類の提出方法等

(1) 応募書類

プロジェクト実施計画書…別紙

応募書類は下記の URL(自然科学研究機構アストロバイオロジーセンターホームページ)よりダウンロードし、PDF 形式にしてファイルにて提出してください。

<http://www.abc-nins.jp/project/>

(2) 提出方法

応募者は、所属研究機関の事務を通じ、平成 28 年 3 月 28 日 17 時までに、電子メールにて以下の送付先に送付してください。

受領を確認し次第、アストロバイオロジーセンター事務担当より所属機関の事

務あてにメールでその旨ご連絡いたします。受領確認が無い場合は受理してないと考えられます。その場合は再送するかお問い合わせ下さい。

【応募書類送付先】

自然科学研究機構 アストロバイオロジーセンター

E-mail : abc-office@abc-nins.jp

(3) 留意事項

応募者は、HPにある委託研究契約書（ひな型）により、契約の締結が支障なく行えることを確認の上、応募してください。

5. 審査等

本プロジェクトの審査は、応募書類に基づき、自然科学研究機構アストロバイオロジーセンター運営委員会で行います。審査は非公開で行われます。（採択された場合は、採択情報が公開されます。）

自然科学研究機構アストロバイオロジーセンター運営委員会による書類審査及び必要な場合ヒヤリングを実施して選定します。

審査スケジュール

審査結果は5月中旬までに結論を得て、5月末までには選定結果を文書でお知らせします。

(1) 審査の主な観点

- ① アストロバイオロジーに関連した独創的かつ秀でた研究目的・内容になっているか。
- ② 研究概要が具体的であり、設定期間内での実現可能性が高い研究であるか。
- ③ 中期的視点に立って、アストロバイオロジーセンターのサテライトとして継続可能性があるか。
- ④ 研究目的・概要に照らして、研究経費は妥当であるか。

6. 実施報告書及び研究の成果について

(1) 実施報告書の提出について

実施報告書（年度毎）を平成29年2月1日までに提出してください。

(2) プロジェクト成果発表会

平成28年度末に開催するプロジェクト成果発表会において、研究代表者からサテライト研究の成果（年度毎）を発表していただきます。詳細については、採

採者に別途通知します。

(3) 研究の成果について

論文等によりプロジェクトの成果を発表する場合には、論文の謝辞にアストロバイオロジーセンターのプロジェクト経費による研究の成果であることを必ず記載してください。

※ 謝辞の例

(和文)：「本研究は、大学共同利用機関法人自然科学研究機構アストロバイオロジーセンターのプロジェクト (*****) の助成を受けたものである。」

(英文)：”This work is supported by the Astrobiology Center Program of National Institutes of Natural Sciences (NINS) (Grant Number *****) .”

「*****」は課題番号（採択通知に記載します。）

7. その他

本公募に関するご質問等がありましたら、下記にご連絡ください。

自然科学研究機構 アストロバイオロジーセンター

E-mail: abc-office@abc-nins.jp

別 紙 （各項目記入下さい。全体で A4 版 8 枚まで）

サテライト研究実施計画書

1. 研究テーマ名

2. 研究代表者（※は採択時に公表される情報です。）

ふりがな※		(年齢)	
氏 名※		平成28年4 月1日現在	
所属機関※ 所属部署※		職名※	
T E L		F A X	
E-mail			

3. 連携研究者・体制（※は採択時に公表される情報です）

氏 名	所属機関・部局※	職 名

4. 研究期間

平成28年度から3年度以内

5. 実施場所（研究機関名）

6. サテライト研究経費 _____ 円

(内訳)

年度	研究経費 (千円)	使用内訳 (千円)				
		設備備品費	消耗品費	旅費	人件費・謝金	その他
平成28年度						
平成29年度						
計						

設備・備品(1品又は、1式の価格が10万円以上のもの)および消耗品の内訳

(単位：千円)

年度	設備・備品費の明細		消耗品の明細	
	品名・仕様 (数量×個数)	金額	品名	金額
28				
	計		計	
29				
	計		計	
	計		計	

旅費・人件費等の明細

年度	旅費の明細		人件費等の明細			
	国内・国外旅費 (用務、場所×日数) (回数)	金額	人件費・謝金	金額	その他	金額
28						
	計		計		計	
29						
	計		計		計	
	計		計		計	

7. 目的・目標（最初に概要を示し、背景も含めて、本研究の目指すところについてご説明ください。）

8. 概要（実施する内容について簡潔にご説明ください。）

9. 詳細計画（具体的な計画を、主たる担当者、関わる経費、他の研究費との関連等を踏まえて記載下さい。また、特に関連する研究業績については末尾に記載してください。）

10. 研究費の応募・受入等の状況

①研究グループが応募中の研究費

研究費名等 (研究期間・配分機関等名)	研究課題名 (研究代表者氏名)	役割 (代表・ 分担の別)	平成 28 年度の 研究経費 (千円)	研究内容の概要と申請計画との関連

②受入予定の研究費

研究費名等 (研究期間・配分機関等名)	研究課題名 (研究代表者氏名)	役割 (代表・ 分担の別)	平成 28 年度の 研究経費 (千円)	研究内容の概要と申請計画との関連

11. 経理担当者（責任者及び事務担当者）

氏名	所属・職名	電話・FAX 番号	E-mail アドレス
(責任者)		TEL: FAX:	
(事務担当者)		TEL: FAX:	

(注) ・責任者については、本プロジェクト研究に係る経理責任者（必ず記入すること）

・事務担当者は、実際に当機構との窓口となる者（必ず記入すること）